

コレクション企画展示

Where there is light

光
あ
る
と
こ
ろ
に
—



小磯良平《桃とガラスのある静物》1870年、油絵

2021年4月17日[土]—6月13日[日]

同時開催

小磯良平作品選 I

新聞連載小説挿絵原画展『適齢期』【白川渥・著】(五)

開館時間 | 10時～17時(最終入館は16時30分)

休館日 | 毎週月曜日(ただし5月3日は開館)、5月6日



神戸市立小磯記念美術館



—陰影の魅力あり。

洋画家・小磯良平（1903-88年）は、絵の中に空間を作り上げることを意識し、特に光源一どこから光が来て、どのように照らすのかを重視して制作していました。小磯作品は、柔らかい光に照らされた女性像や、光の反射で輝くモチーフによって魅力が放っていると言えますが、一方で、光あるところには必ず「影」が在ります。光があることによって生じるその陰影こそ、作品の奥行きや人物像の存在感を与えているのです。本展では、小磯が描いた油彩や素描が、光の効果を一層よく作品を選び、描かれた光によって生まれる「美観」の魅力に迫ります。



○同時開催

小磯良平作品展 |
新聞連載小説挿絵原画展『選齢期』(5)
小磯良平の挿絵作品約30点とあわせて、小磯が手がけた新聞連載小説『選齢期』(白川澄・著)の挿絵原画を紹介し、

○入館料
一般 | 200 (160) 円、大学生 | 100 (60) 円
※ () 内は30名以上の団体料金

高校生以下 | 無料 ※学生証、生半端などご持参ください。
*神戸市在住の65歳以上の方 | 無料
※年齢とは別が証明できるものをご持参ください。
*障がい者手帳など持参の方 | 無料
*「神戸市の美術館」(神戸ファッション美術館)へは該当入場券の手帳裏面により別料金で入館できます。

○会期中のイベント

会期中のイベントについては、美術館の公式HPをご覧ください。か、お問合せください。 問合せ先 TEL | 078-857-5880

○交通案内

電車 | JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ
六甲ライナー「アイランド北口(小磯記念美術館前)駅」
下車すぐ
バス | 阪急「御影駅」南口より
みなと観光バス131系統「ウエストコート3番駅前」下車

○所在

神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5-7[六甲アイランド公園内]
TEL | 078-857-5880 FAX | 078-857-3737

- 1 小磯良平《花のあるベランダ風景》1972年、油彩・キャンパス
- 2 小磯良平《マントの女》1945年、複製・紙
- 3 小磯良平《北条朝》1945年、インク・紙
- 4 小磯良平《新築時分肉店》1947年、水彩、インク・紙
- 5 小磯良平《裸婦入浴》1953年、バス・ステン、コンクリート・紙 *全て複製



美術館公式HPへ

神戸市立小磯記念美術館